

西宮市財政事情

令和5年度上半期

令和5年9月1日現在

人 口	483,781人
世帯数	220,336世帯
面 積	100.18km ²

地方自治法第243条の3第1項の規定に基づく「財政事情の公表に関する条例」の定めるところにより、令和5年度上半期（令和5年4月1日から令和5年9月30日まで）の本市の財政事情及び令和4年度の決算概要を次のとおり公表します。

1. 令和5年度上半期の状況

(1) 予算額、収入及び支出の状況

令和5年9月30日現在における予算現額、収入及び支出の状況は、第1表及び第2表のとおりです。

予算現額では、一般会計は2,027億430万円、特別会計は906億3,484万円、両会計の合計額は2,933億3,914万円となっており、当初予算と比べ74億8,279万円の増となっていますが、この中には、前年度からの繰越分15億8,028万円が含まれているため、実質的には59億251万円を増額補正したことになります。

一般会計における歳出の補正の主なものとしては、民生費30億5,805万円、衛生費18億7,705万円、商工費9億5,863万円、総務費2億4,610万円などを増額、消防費3億1,701万円を減額しています。歳入では、国庫支出金41億413万円、繰入金11億3,898万円、繰越金5億1,114万円などを増額、市債2億7,600万円を減額しています。また、特別会計では国民健康保険1,034万円などを増額しています。

予算に対する収入及び支出の状況については、一般会計の収入では、市税が536億6,719万円（執行率59.7%）、国庫支出金が125億3,340万円（執行率29.8%）、地方消費税交付金が60億2,369万円（執行率52.8%）、地方交付税が34億5,486万円（執行率67.9%）、使用料及び手数料が30億4,192万円（執行率47.5%）などとなっています。なお、繰越金は前年度からの決算剰余金を収入したため、8億8,935万円（執行率100.0%）の収入となっています。また、支出では、民生費が369億9,339万円（執行率38.3%）、総務費が80億7,554万円（執行率39.0%）、教育費が78億3,463万円（執行率34.6%）などとなっています。

特別会計の状況については、国民健康保険が収入144億3,356万円（執行率34.3%）・支出137億5,547万円（執行率32.7%）、介護保険が収入159億6,271万円（執行率41.6%）・支出161億2,048万円（執行率42.1%）、後期高齢者医療事業が収入34億720万円（執行率40.2%）・支出28億9,320万円（執行率34.1%）などとなっています。

(2) 公営企業の業務状況

病院事業、水道事業、工業用水道事業及び下水道事業の業務状況は、別途公表のとおりです。

(3) 市債、公有財産及び一時借入金等の状況

市債、公有財産及び一時借入金等の状況は、第3表のとおりです。

2. 令和4年度決算概要について

令和4年度決算概要は、一般会計では、歳入が2,013億6,900万円に対し、歳出は2,005億9,117万円で、差し引き7億7,783万円の剰余となりましたが、繰越事業費15億8,028万円の充当財源として、3億7,821万円を翌年度に繰越しているため、実質的には3億9,962万円の黒字となっています。(第4表参照)

歳入の主なものは、市税911億6,979万円(構成率45.3%)、国庫支出金456億1,588万円(構成率22.7%)、県支出金136億4,682万円(構成率6.8%)です。歳出の主なものは、民生費947億8,745万円(構成率47.2%)、総務費252億5,411万円(構成率12.6%)、教育費221億6,873万円(構成率11.0%)です。(第5表参照)

一般会計の歳出を性質別に見ると、人件費などの消費的経費が1,508億440万円(構成率75.2%)、学校や市営住宅などの公共施設の整備・改修である投資的経費が150億7,177万円(構成率7.5%)、その他経費が347億1,499万円(構成率17.3%)となっています。(第7表参照)

一般会計の歳出決算額を市民一人あたりに換算すると、41万4,823円となります。また、同様に市税収入を市民一人あたりに換算すると、18万8,539円となります。(第8表参照)

次に特別会計については、9会計合計で、歳入921億99万円に対し、歳出903億9,716万円で、差し引き17億383万円の黒字となっています。(第4表参照)

令和4年度は、新型コロナウイルス感染症対策について、引き続き適切かつ迅速に対応するとともに、公共施設の老朽化対策や学校の整備など喫緊の課題に取り組みました。

一般会計の歳入では、根幹となる市税収入は、給与所得や営業所得の伸びに加え、株式等譲渡所得の増による個人市民税の増収により、前年度に比べ増となりました。また、子育て世帯への臨時特別給付金給付事業の終了などにより国庫支出金が大幅に減となったことや、令和3年度に追加で算定に算入された臨時財政対策債償還基金費が皆減になったこと等による地方交付税の減などにより、総額で前年度に比べ90億3,908万円の減額となりました。

歳出では、令和3年度の子育て世帯への臨時特別給付金給付事業の終了に伴う児童手当支給事業経費の減により民生費が大幅に減となったほか、新型コロナウイルス感染症対策関連事業の縮小により商工費が減となったことなどから、総額で前年度に比べ43億4,

303万円の減額となりました。

今後は、社会保障費の増大や公共施設の老朽化対策などに加え、物価変動の影響や、社会経済情勢の変化等に伴う課題に取り組むための財政支出が見込まれます。

一方で、地方交付税・交付金等も含めて必要な支出に対する財源の確保が極めて難しくなるなど、今後は非常に厳しい財政運営を強いられる見込みとなっています。

厳しい財政状況の中、今後の収支見通しでは毎年度基金を取り崩していく見込みであり、このままでは数年後に予算編成に大きな支障が生じることも考えられるため、「西宮市財政構造改善基本方針」を策定し、今後全庁をあげて抜本的な財政構造の改善に取り組んでまいります。

第1表

令和5年度 一般会計予算とその執行状況

令和5年9月30日現在

(単位:円)

科目	歳入				収入済額 B	執行率 B/A (%)
	予算額			構成率 (%)		
	当初予算額	補正額	予算現額 A			
市税	89,914,311,000	0	89,914,311,000	44.4	53,667,191,102	59.7
地方譲与税	847,601,000	0	847,601,000	0.4	254,604,699	30.0
利子割交付金	44,000,000	0	44,000,000	0.0	20,558,000	46.7
配当割交付金	1,113,000,000	0	1,113,000,000	0.5	242,072,000	21.7
株式等譲渡所得割交付金	734,000,000	0	734,000,000	0.4	0	0.0
法人事業税交付金	780,000,000	0	780,000,000	0.4	424,456,000	54.4
地方消費税交付金	11,401,000,000	0	11,401,000,000	5.6	6,023,686,000	52.8
ゴルフ場利用税交付金	150,000,000	0	150,000,000	0.1	58,162,290	38.8
環境性能割交付金	140,000,000	0	140,000,000	0.1	45,475,000	32.5
地方特例交付金	422,000,000	0	422,000,000	0.2	399,146,000	94.6
地方交付税	5,091,000,000	0	5,091,000,000	2.5	3,454,855,000	67.9
交通安全対策特別交付金	65,000,000	0	65,000,000	0.0	23,393,000	36.0
分担金及び負担金	831,994,000	0	831,994,000	0.4	343,694,498	41.3
使用料及び手数料	6,399,639,000	0	6,399,639,000	3.2	3,041,915,119	47.5
国庫支出金	37,516,269,000	4,104,126,000	484,821,000 42,105,216,000	20.8	12,533,399,939	29.8
県支出金	14,280,778,000	219,092,000	3,051,000 14,502,921,000	7.2	3,051,000 855,325,117	5.9
財産収入	501,910,000	0	501,910,000	0.2	219,826,525	43.8
寄附金	104,122,000	203,000	104,325,000	0.1	67,404,860	64.6
繰入金	9,756,215,000	1,138,984,000	10,895,199,000	5.4	12,708,900	0.1
繰越金	1,000	511,139,000	378,209,000 889,349,000	0.4	378,209,000 889,349,200	100.0
諸収入	5,545,808,000	194,623,000	5,740,431,000	2.8	1,156,458,243	20.1
市債	9,593,200,000	△ 276,000,000	714,200,000 10,031,400,000	4.9	32,000,000 112,200,000	1.1
歳入合計	195,231,848,000	5,892,167,000	1,580,281,000 202,704,296,000	100.0	413,260,000 83,845,881,492	41.4

科目	歳出				支出済額 D	執行率 D/C (%)
	予算額			構成率 (%)		
	当初予算額	補正額	予算現額 C			
議会費	885,082,000	0	885,082,000	0.4	416,344,238	47.0
総務費	20,428,390,000	246,098,000	19,785,000 20,694,273,000	10.2	8,075,536,859	39.0
民生費	93,516,650,000	3,058,052,000	51,428,000 96,626,130,000	47.7	20,977,838 36,993,390,917	38.3
衛生費	19,518,864,000	1,877,053,000	63,360,000 21,459,277,000	10.6	0 7,230,368,785	33.7
労働費	291,129,000	0	291,129,000	0.1	103,567,905	35.6
農林水産費	170,306,000	0	170,306,000	0.1	57,269,243	33.6
商工費	1,043,858,000	958,630,000	2,002,488,000	1.0	368,003,286	18.4
土木費	16,277,474,000	58,522,000	770,932,000 17,106,928,000	8.4	420,307,035 6,739,753,641	39.4
消防費	6,277,651,000	△ 317,009,000	29,066,000 5,989,708,000	3.0	0 2,609,477,043	43.6
教育費	22,001,034,000	10,821,000	645,710,000 22,657,565,000	11.2	193,716,535 7,834,632,639	34.6
災害復旧費	2,000,000	0	2,000,000	0.0	0	0.0
公債費	14,727,935,000	0	14,727,935,000	7.3	6,604,598,528	44.8
諸支出金	11,475,000	0	11,475,000	0.0	0	0.0
予備費	80,000,000	0	80,000,000	0.0	0	0.0
歳出合計	195,231,848,000	5,892,167,000	1,580,281,000 202,704,296,000	100.0	635,001,408 77,032,943,084	38.0

(注) 上段の数字は、前年度からの繰越事業費の再掲

第2表

令和5年度 特別会計予算とその執行状況

令和5年9月30日現在 (単位:円)

会 計	予 算 額			収入済額 B	執行率 B/A (%)	支出済額 C	執行率 C/A (%)
	当初予算額	補正額	予算現額 A				
国民健康保険	42,020,132,000	10,340,000	42,030,472,000	14,433,563,230	34.3	13,755,470,334	32.7
食肉センター	353,362,000	0	353,362,000	34,898,487	9.9	175,192,301	49.6
公共用地買収事業	7,250,000	0	7,250,000	11,018,966	152.0	66,239	0.9
介護保険	38,327,224,000	0	38,327,224,000	15,962,712,708	41.6	16,120,483,235	42.1
後期高齢者医療事業	8,482,328,000	0	8,482,328,000	3,407,200,797	40.2	2,893,196,458	34.1
母子父子寡婦福祉資金貸付事業	28,153,000	0	28,153,000	24,075,147	85.5	6,169,665	21.9
鳴尾外財産区	26,164,000	3,000	26,167,000	26,165,022	100.0	22,798,122	87.1
集合支払費	1,379,885,000	0	1,379,885,000	352,001,482	25.5	605,683,012	43.9
特別会計 合計	90,624,498,000	10,343,000	90,634,841,000	34,251,635,839	37.8	33,579,059,366	37.0

第3表

市債、公有財産及び一時借入金等の状況

令和5年9月30日現在

市債の現在高

区 分		金 額 (円)
一般会計		127,004,515,269
特別会計		357,385,455
内 訳	食肉センター	331,447,654
	母子父子寡婦福祉資金貸付事業	25,937,801
合 計		127,361,900,724

公有財産の状況

区 分		数 量 (㎡)	評価額 (千円)	構成率 (%)
行政 財産	土 地	5,480,540.91	653,530,945	61.2
	建 物	1,573,571.77	318,950,412	29.8
	計	7,054,112.68	972,481,357	91.0
普通 財産	土 地	4,391,850.21	71,127,915	6.6
	建 物	41,110.69	9,236,654	0.9
	計	4,432,960.90	80,364,569	7.5
有価証券・その他			15,788,551	1.5
合 計	土 地	9,872,391.12	724,658,860	67.8
	建 物	1,614,682.46	328,187,066	30.7
	有価証券・その他		15,788,551	1.5
合 計		11,487,073.58	1,068,634,477	100.0

一時借入金等の状況

(単位:千円)

借入金残額	0
-------	---

第4表

令和4年度 決算総括表

(単位:円)

会 計	区 分	決 算 額
一般会計	歳入総額	201,368,995,858
	歳出総額	200,591,167,420
	歳入歳出差引額	777,828,438
	翌年度へ繰越すべき財源	378,209,000
	実質収支	399,619,438
特別会計	歳入総額	92,100,993,753
	歳出総額	90,397,164,749
	歳入歳出差引額	1,703,829,004
	翌年度へ繰越すべき財源	0
	実質収支	1,703,829,004
合 計	歳入総額	293,469,989,611
	歳出総額	290,988,332,169
	歳入歳出差引額	2,481,657,442
	翌年度へ繰越すべき財源	378,209,000
	実質収支	2,103,448,442

第5表

令和4年度 一般会計決算額

歳入

科目	予算現額		決算額		収入率 B/A (%)
	A	構成率 (%)	B	構成率 (%)	
市税	91,284,841,000	42.3	91,169,786,003	45.3	99.9
地方譲与税	875,601,000	0.4	871,577,863	0.4	99.5
利子割交付金	85,000,000	0.0	60,112,000	0.0	70.7
配当割交付金	694,000,000	0.3	889,045,000	0.4	128.1
株式等譲渡所得割 交付金	1,037,000,000	0.5	633,962,000	0.3	61.1
法人事業税 交付金	724,000,000	0.3	790,385,000	0.4	109.2
地方消費税 交付金	10,348,000,000	4.8	10,805,599,000	5.4	104.4
ゴルフ場利用税 交付金	139,000,000	0.1	146,064,417	0.1	105.1
自動車取得税 交付金	0	0.0	2,431,825	0.0	-
環境性能割 交付金	143,000,000	0.1	156,068,000	0.1	109.1
地方特例交付金	433,009,000	0.2	433,526,000	0.2	100.1
地方交付税	4,988,690,000	2.3	5,121,406,000	2.5	102.7
交通安全対策 特別交付金	65,000,000	0.0	51,772,000	0.0	79.6
分担金及び 負担金	875,263,000	0.4	863,905,259	0.4	98.7
使用料及び 手数料	6,606,461,000	3.1	6,377,873,292	3.2	96.5
国庫支出金	51,608,512,000	23.9	45,615,883,111	22.7	88.4
県支出金	14,440,971,000	6.7	13,646,819,504	6.8	94.5
財産収入	650,122,000	0.3	698,882,026	0.4	107.5
寄附金	363,557,000	0.2	385,076,275	0.2	105.9
繰入金	9,171,822,000	4.3	2,655,605,522	1.3	29.0
繰越金	5,473,878,000	2.5	5,473,878,833	2.7	100.0
諸収入	4,357,420,000	2.0	4,710,036,928	2.3	108.1
市債	11,519,400,000	5.3	9,809,300,000	4.9	85.2
歳入合計	215,884,547,000	100.0	201,368,995,858	100.0	93.3

歳出

(単位:円)

科目	予算現額		決算額		支出率 D/C (%)
	C	構成率 (%)	D	構成率 (%)	
議会費	870,326,000	0.4	833,521,597	0.4	95.8
総務費	26,241,578,000	12.2	25,254,106,153	12.6	96.2
民生費	101,580,974,000	47.0	94,787,454,867	47.2	93.3
衛生費	23,309,720,000	10.8	20,001,190,042	10.0	85.8
労働費	355,168,000	0.2	326,699,875	0.2	92.0
農林水産費	168,785,000	0.1	155,814,633	0.1	92.3
商工費	1,065,558,000	0.5	1,023,635,360	0.5	96.1
土木費	16,002,349,000	7.4	14,229,439,641	7.1	88.9
消防費	6,961,487,000	3.2	6,753,173,385	3.4	97.0
教育費	24,109,079,000	11.2	22,168,727,661	11.0	92.0
災害復旧費	2,000,000	0.0	0	0.0	0.0
公債費	15,145,705,000	7.0	15,046,170,793	7.5	99.3
諸支出金	11,254,000	0.0	11,233,413	0.0	99.8
予備費	60,564,000	0.0	0	0.0	0.0
歳出合計	215,884,547,000	100.0	200,591,167,420	100.0	92.9

第6表

令和4年度 特別会計決算額

(単位:円)

会 計	予 算 現 額 A	歳 入		歳 出	
		決算額 B	収入率 B/A (%)	決算額 C	支出率 C/A (%)
国民健康保険	44,768,510,000	44,067,550,328	98.4	43,584,350,260	97.4
食肉センター	380,347,000	359,637,988	94.6	359,637,988	94.6
中小企業勤労者福祉共済事業	127,318,000	223,966,148	175.9	112,445,386	88.3
公共用地買収事業	61,686,000	67,480,256	109.4	58,507,330	94.8
介護保険	38,325,378,000	37,645,971,420	98.2	36,841,150,631	96.1
後期高齢者医療事業	8,630,977,000	8,456,154,614	98.0	8,179,726,665	94.8
母子父子寡婦福祉資金貸付事業	27,199,000	33,439,892	122.9	14,553,382	53.5
鳴尾外財産区	26,890,000	26,888,122	100.0	26,888,122	100.0
集合支払費	1,399,097,000	1,219,904,985	87.2	1,219,904,985	87.2
特別会計 合計	93,747,402,000	92,100,993,753	98.2	90,397,164,749	96.4

第7表

令和4年度 一般会計・特別会計 歳出決算額(性質別)

(単位:円)

区 分	一般会計		特別会計		合 計		
		構成率 (%)		構成率 (%)		構成率 (%)	
消費の経費	150,804,404,171	75.2	89,669,435,614	99.2	240,473,839,785	82.7	
内 訳	人件費	37,707,765,027	18.8	942,129,750	1.1	38,649,894,777	13.3
	物件費	30,934,379,405	15.4	3,371,124,293	3.7	34,305,503,698	11.8
	維持補修費	3,291,757,653	1.7	10,175,000	0.0	3,301,932,653	1.2
	扶助費	62,057,727,020	30.9	14,837,588	0.0	62,072,564,608	21.3
	補助費等	16,812,775,066	8.4	85,331,168,983	94.4	102,143,944,049	35.1
投資の経費	15,071,772,785	7.5	89,747,330	0.1	15,161,520,115	5.2	
内 訳	普通建設事業費	15,071,772,785	7.5	89,747,330	0.1	15,161,520,115	5.2
	内 補助事業費	10,464,698,432	5.2	0	0.0	10,464,698,432	3.6
	内 単独事業費	4,607,074,353	2.3	89,747,330	0.1	4,696,821,683	1.6
	災害復旧事業費	0	0.0	0	0.0	0	0.0
	失業対策事業費	0	0.0	0	0.0	0	0.0
公債費	15,046,170,793	7.5	69,124,602	0.1	15,115,295,395	5.2	
積立金	7,444,184,139	3.7	507,352,328	0.6	7,951,536,467	2.7	
投資及び出資金	213,026,000	0.1	0	0.0	213,026,000	0.1	
貸付金	48,036,000	0.0	11,917,000	0.0	59,953,000	0.0	
繰出金	11,963,573,532	6.0	49,587,875	0.0	12,013,161,407	4.1	
前年度繰上充用金	0	0.0	0	0.0	0	0.0	
合 計	200,591,167,420	100.0	90,397,164,749	100.0	290,988,332,169	100.0	

第8表

令和4年度 一般会計決算 市民一人あたりの歳出額・税負担額

人口 483,559 人
世帯数 219,613 世帯 (令和5年3月31日現在)

一般会計 歳出決算

科目	決算額 (円)	市民一人 あたりの額 (円)	一世帯 あたりの額 (円)
合計	200,591,167,420	414,823	913,385
議会費	833,521,597	1,724	3,796
総務費	25,254,106,153	52,226	114,994
民生費	94,787,454,867	196,020	431,611
衛生費	20,001,190,042	41,362	91,075
労働費	326,699,875	676	1,488
農林水産費	155,814,633	322	709
商工費	1,023,635,360	2,117	4,661
土木費	14,229,439,641	29,427	64,793
消防費	6,753,173,385	13,966	30,750
教育費	22,168,727,661	45,845	100,945
災害復旧費	0	0	0
公債費	15,046,170,793	31,115	68,512
諸支出金	11,233,413	23	51

市税収入の決算額

区分	決算額 (円)	市民一人 あたりの額 (円)	一世帯 あたりの額 (円)
市税	91,169,786,003	188,539	415,138
うち個人市民税	42,095,864,190	87,054	191,682
固定資産税	33,363,373,538	68,996	151,919
都市計画税	7,921,698,098	16,382	36,071
市たばこ税	2,295,584,700	4,747	10,453
その他の市税	5,493,265,477	11,360	25,013

令和5年度上半期病院事業 業務状況報告

1. 病院事業の概況

業務実績

当年度上半期における入院患者数は、延べ19,978人(1日平均109.2人)、外来患者数は、延べ46,877人(1日平均378.0人)となり、前年同期に比べ入院患者数においては、73人減少(1日平均0.4人減)し、外来患者数においては、1,146人減少(1日平均12.4人減)しました。

区 分		5年度上半期	4年度上半期	増 減	増 減 率
入院	延 患 者 数	19,978 人	20,051 人	△73 人	△0.4 %
	診 療 日 数	183 日	183 日	—	—
	1 日 平 均	109.2 人	109.6 人	△0.4 人	△0.4 %
外来	延 患 者 数	46,877 人	48,023 人	△1,146 人	△2.4 %
	診 療 日 数	124 日	123 日	—	—
	1 日 平 均	378.0 人	390.4 人	△12.4 人	△3.2 %

区 分		5年度上半期	4年度上半期	増 減	増 減 率
入院	収 益	1,281,363,242 円	1,207,137,315 円	74,225,927 円	6.1 %
	1 人 1 日 平 均	64,139 円	60,203 円	3,936 円	6.5 %
外来	収 益	774,898,345 円	796,501,519 円	△21,603,174 円	△2.7 %
	1 人 1 日 平 均	16,530 円	16,586 円	△56 円	△0.3 %

2. 経理の状況

令和5年度上半期における収益的収支の状況は、病院事業収益で一般会計からの繰入金 819,654,000円を含めて 3,061,612,866円となり、対する病院事業費用は、2,777,212,084円で差引き 284,400,782円の純利益となりました。

科目別に前年度同期と比較しますと、収益は、医業収益が 2,435,195,522円となり、69,534,442円の増加(2.9%増)、医業外収益が 619,649,624円となり、385,343,971円の減少(38.3%減)、特別利益が 6,767,720円となり、444,480円の増加(7.0%増)となりました。

収益合計は、前年度同期に比べ、315,365,049円の減少(9.3%減)となりました。

収益の主な増減の内容は、次のとおりです。

医業収益では、入院収益において、延患者数が 73人減少(0.4%減)しましたが、1人1日平均診療単価が 3,936円増加(6.5%増)したことにより 74,225,927円の増加(6.1%増)となりました。

一方、外来収益においては、延患者数が 1,146人減少(2.4%減)、1人1日平均診療単価も 56円減少(0.3%減)したことにより 21,603,174円の減少(2.7%減)となりました。

医業外収益では、国県補助金が 358,975,813円の減少(89.7%減)、一般会計負担金が 28,890,000円の減少(6.6%減)となっています。

特別利益では、過年度損益修正益が 444,480円の増加(7.0%増)となりました。

対する費用は、医業費用が 2,727,560,782円となり、42,807,333円の減少(1.5%減)、医業外費用が 49,336,038円となり、6,645,228円の減少(11.9%減)、特別損失が 315,264円となり、3,328,123円の減少(91.3%減)となりました。

費用合計は、前年度同期に比べ、52,780,684円の減少(1.9%減)となりました。

費用の主な増減の内容は、次のとおりです。

医業費用では、給与費が報酬等の増加により 8,131,656円の増加(0.6%増)、材料費が薬品費等の増加により 16,787,538円の増加(2.9%増)、経費が光熱水費等の減少により 9,621,809円の減少(1.6%減)、減価償却費が 58,775,500円の減少(28.0%減)、研究研修費が 670,782円の増加(10.5%増)となっています。

医業外費用の減少は、長期前払消費税償却が 4,827,000円減少(37.3%減)したことなどによります。

特別損失の減少は、その他特別損失が 3,600,000円減少(皆減)したことなどによります。

損益は、令和5年度上半期 284,400,782円の純利益となりました。

資本的収支は、収入が 110,330,500円、支出が 130,269,476円となっています。

(注1) 減価償却費、消費税及び地方消費税、長期前払消費税額償却、及び雑支出については、予算額の1/2を計上しています。

(注2) 消費税及び地方消費税については、期末一括税抜処理とするため、上半期分は税込額です。

収益的収入及び支出前年度比較

(単位：円)

科 目	5年度上半期	4年度上半期	増 減 額	増 減 率 %
病院事業収益	3,061,612,866	3,376,977,915	-315,365,049	-9.3
医業収益	2,435,195,522	2,365,661,080	69,534,442	2.9
入院収益	1,281,363,242	1,207,137,315	74,225,927	6.1
外来収益	774,898,345	796,501,519	-21,603,174	-2.7
その他医業収益	378,933,935	362,022,246	16,911,689	4.7
医業外収益	619,649,624	1,004,993,595	-385,343,971	-38.3
受取利息	0	0	0	—
国県補助金	41,125,187	400,101,000	-358,975,813	-89.7
一般会計負担金	407,888,000	436,778,000	-28,890,000	-6.6
一般会計補助金	158,813,000	155,910,000	2,903,000	1.9
雑収益	0	0	0	—
その他医業外収益	11,823,437	12,204,595	-381,158	-3.1
特別利益	6,767,720	6,323,240	444,480	7.0
過年度損益修正益	6,767,720	6,323,240	444,480	7.0
その他特別利益	0	0	0	—
病院事業費用	2,777,212,084	2,829,992,768	-52,780,684	-1.9
医業費用	2,727,560,782	2,770,368,115	-42,807,333	-1.5
給与費	1,376,295,946	1,368,164,290	8,131,656	0.6
材料費	591,831,321	575,043,783	16,787,538	2.9
経 費	601,512,659	611,134,468	-9,621,809	-1.6
減価償却費	150,854,500	209,630,000	-58,775,500	-28.0
資産減耗費	0	0	0	—
研究研修費	7,066,356	6,395,574	670,782	10.5
医業外費用	49,336,038	55,981,266	-6,645,228	-11.9
支払利息及び企業債取扱諸費	450,538	1,717,766	-1,267,228	-73.8
消費税及び地方消費税	6,146,500	6,847,000	-700,500	-10.2
長期前払消費税額償却	8,098,000	12,925,000	-4,827,000	-37.3
雑支出	34,641,000	34,491,500	149,500	0.4
特別損失	315,264	3,643,387	-3,328,123	-91.3
過年度損益修正損	315,264	43,387	271,877	626.6
その他特別損失	0	3,600,000	-3,600,000	-100.0
予備費	0	0	0	—
差 引 損 益	284,400,782	546,985,147	-262,584,365	—

(注1) 減価償却費、消費税及び地方消費税、長期前払消費税額償却及び雑支出については、予算額の1/2を計上しています。

(注2) 消費税及び地方消費税については、期末一括税抜処理とするため、上半期分は税込額です。

資 本 的 収 入 及 び 支 出 前 年 度 比 較

(単位：円)

科 目	5年度上半期	4年度上半期	増 減 額	増 減 率 %
資本的収入	110,330,500	199,251,000	-88,920,500	-44.6
企業債	0	0	0	—
出資金	109,073,000	197,901,000	-88,828,000	-44.9
他会計からの長期借入金	0	0	0	—
貸付金返還金	1,257,500	1,350,000	-92,500	-6.9
資本的支出	130,269,476	225,308,930	-95,039,454	-42.2
建設改良費	21,197,000	27,258,000	-6,061,000	-22.2
企業債償還金	109,072,476	197,900,930	-88,828,454	-44.9
他会計からの長期借入金償還金	0	0	0	—
投資	0	150,000	-150,000	-100.0
差 引	-19,938,976	-26,057,930	6,118,954	—

令和5年度上半期損益計算書 (R5. 4. 1～R5. 9. 30)

(単位：円)

費用の部		収益の部	
科目	金額	科目	金額
医業費用	2,727,560,782	医業収益	2,435,195,522
給与費	1,376,295,946	入院収益	1,281,363,242
材料費	591,831,321	外来収益	774,898,345
経費	601,512,659	その他医業収益	378,933,935
減価償却費	150,854,500	医業外収益	619,649,624
資産減耗費	0	受取利息	0
研究研修費	7,066,356	国県補助金	41,125,187
医業外費用	49,336,038	一般会計負担金	407,888,000
支払利息及び企業債取扱諸費	450,538	一般会計補助金	158,813,000
消費税及び地方消費税	6,146,500	雑収益	0
長期前払消費税額償却	8,098,000	その他医業外収益	11,823,437
雑支出	34,641,000	特別利益	6,767,720
		過年度損益修正益	6,767,720
特別損失	315,264	その他特別利益	0
過年度損益修正損	315,264		
その他特別損失	0		
当期純利益	284,400,782		
合計	3,061,612,866	合計	3,061,612,866

(注1) 減価償却費、消費税及び地方消費税、長期前払消費税額償却及び雑支出については、予算額の1/2を計上しています。

(注2) 消費税及び地方消費税については、期末一括税抜処理とするため、上半期分は税込額です。

令和5年度上半期貸借対照表 (R5.9.30現在)

(単位：円)

資 産 の 部		負 債 ・ 資 本 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
固定資産	3,974,608,392	固定負債	4,887,023,985
有形固定資産	3,928,633,177	他会計借入金	3,495,455,581
投資その他の資産	45,975,215	企業債	370,528,289
		引当金	1,021,040,115
流動資産	2,025,479,752		
現金預金	1,286,050,629	流動負債	509,531,390
未収金	676,801,669	一時借入金	0
貯蔵品	52,875,671	他会計借入金	5,300,000
前払金	9,751,783	企業債	109,088,110
		未払金	362,445,401
		その他流動負債	32,697,879
		繰延収益	204,483,082
		長期前受金	614,779,273
		長期前受金収益化累計額	△ 410,296,191
		資本金	14,836,909,920
		剰余金	△ 14,437,860,233
		資本剰余金	875,600,000
		利益剰余金	△ 15,313,460,233
資 産 合 計	6,000,088,144	負債・資本合計	6,000,088,144

(注) 有形固定資産の減価償却累計額 8,738,254,228 円

1. 令和4年度決算の状況

令和4年度事業における業務量及び経理状況は、次のとおりです。

(1) 業務状況

ア. 病床数	257 床
イ. 年間入院延患者数 (診療日数 365 日)	39,224 人
ウ. 年間外来延患者数 (診療日数 243 日)	94,879 人
エ. 1日平均入院患者数	107.5 人
オ. 1日平均外来患者数	390.4 人

(2) 経理状況

①収益及び費用

(単位：円)

収 益 の 部		費 用 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
病院事業収益	6,434,260,830	病院事業費用	6,427,990,926
医業収益	4,553,097,969	医業費用	6,152,839,355
入院収益	2,496,302,219	給与費	3,279,711,233
外来収益	1,566,764,914	材料費	1,112,074,384
その他医業収益	490,030,836	経 費	1,319,005,697
医業外収益	1,859,384,813	減価償却費	417,797,277
受取利息	0	資産減耗費	968,816
国県補助金	1,176,208,868	研究研修費	23,281,948
一般会計負担金	437,598,715	医業外費用	234,722,702
一般会計補助金	189,995,871	支払利息及び企業債取扱諸費	3,450,678
雑収益	1,558	長期前払消費税額償却	25,798,430
長期前受金戻入	27,706,154	雑支出	205,473,594
その他医業外収益	27,873,647		
特別利益	21,778,048	特別損失	40,428,869
過年度損益修正益	6,778,048	過年度損益修正損	19,878,869
一般会計補助金	0	その他特別損失	20,550,000
その他特別利益	15,000,000		

②資本的収入及び支出

(単位：円)

収 入 の 部		支 出 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
資本的収入	273,248,500	資本的支出	553,386,766
企業債	61,000,000	建設改良費	78,061,500
出資金	209,536,000	企業債償還金	467,675,266
補助金	0	他会計からの長期借入金償還金	7,200,000
他会計からの長期借入金	0	投資	450,000
貸付金返還金	2,712,500		
寄附金	0		

令和5年度上半期 水道事業の業務の状況

1 事業の概況

(1) 給水

区 分	令和5年度上半期	令和4年度上半期	前年比
給 水 戸 数	241,758 戸	240,355 戸	100.6 %
給 水 装 置 数	121,176 個	119,736 個	101.2 %
給 水 人 口	483,642 人	484,375 人	99.8 %
配 水 量	(25,125,474) m ³ 26,553,524 m ³	(25,306,229) m ³ 26,741,389 m ³	99.3 %
一日最大配水量	(7月18日) 154,885 m ³	(7月7日) 156,231 m ³	99.1 %
一日最小配水量	(8月15日) 127,876 m ³	(5月1日) 137,177 m ³	93.2 %
一日平均配水量	145,101 m ³	146,128 m ³	99.3 %

注 配水量の（ ）は内数で、阪神水道企業団及び兵庫県企業庁からの受水量

9月末の給水戸数は 241,758 戸で、給水人口は 483,642 人です。
 配水量については、前年同期に比べて、
 一日最大配水量は、 0.9% (1,346 m³) 減の 154,885 m³で、
 一日平均配水量は、 0.7% (1,027 m³) 減の 145,101 m³です。

(2) 建設

原水及び浄水施設費で施工している主な工事としては、次の工事です。

1. 鳴尾浄水場ろ過機現場操作盤改良ほか工事
2. 丸山貯水池ほかITV設備更新工事

配水施設費で施工している主な工事としては、次の工事です。

1. 芦部谷ポンプ場受変電設備ほか更新工事
2. 丸山浄水場中央監視設備更新工事
3. 丸山浄水場No. 1、No. 2送水ポンプほか更新工事

また、市内各所の送配水管6,331.2mを布設改良しました。

(3) 受託工事

区分	令和5年度上半期		令和4年度上半期		前年比
給水装置 修繕工事	897 件	宅地内 有料 189 無料 708	855 件	宅地内 有料 176 無料 679	104.9 %
給水本管 布設等	2 件	布設 0m 撤去 0m	0 件	布設 0m 撤去 0m	- %

2 経理の状況

当期の経営状況は、営業収益が49億3,518万円(給水収益等)で、これに対する営業費用の44億8,823万円を差引くと4億4,695万円の営業利益となります。これに営業外収益(長期前受金戻入、分担金等)と営業外費用(支払利息等)を加減すると7億774万円の経常利益となり、当期は7億774万円の純利益となります。

(令和5年9月30日現在)

科目	令和5年度上半期	令和4年度上半期	前年比(%)
1 営業収益	4,935,183,890	4,959,698,088	99.5
(1)給水収益	4,751,272,715	4,814,728,284	98.7
(2)受託工事収益	43,012,458	2,590,795	1,660.2
(3)その他の営業収益	140,898,717	142,379,009	99.0
			-
2 営業費用	4,488,238,579	4,373,676,358	102.6
(1)原水及び浄水費	292,675,053	289,414,996	101.1
(2)受水費	1,888,887,121	1,887,382,360	100.1
(3)配水費	409,283,767	387,171,080	105.7
(4)給水費	159,559,458	165,444,383	96.4
(5)受託工事費	38,881,641	4,705,680	826.3
(6)業務費	245,575,762	235,948,108	104.1
(7)総係費	150,055,404	126,988,228	118.2
(8)減価償却費	1,249,125,500	1,240,940,500	100.7
(9)資産減耗費	53,743,500	35,285,000	152.3
(10)その他営業費用	451,373	396,023	114.0
			-
営業利益	446,945,311	586,021,730	76.3
			-
3 営業外収益	485,779,778	468,347,281	103.7
(1)受取利息	620,821	240,175	258.5
(2)分担金	98,414,250	80,891,950	121.7
(3)他会計補助金	0	0	-
(4)長期前受金戻入	381,232,500	381,859,000	99.8
(5)雑収益	5,512,207	5,356,156	102.9
			-
4 営業外費用	224,978,372	230,241,992	97.7
(1)支払利息等	124,978,372	130,241,992	96.0
(2)消費税	100,000,000	100,000,000	100.0
(3)雑支出	0	0	-
経常利益	707,746,717	824,127,019	85.9
			-
5 特別利益	0	0	-
(1)固定資産売却益	0	0	-
(2)過年度損益修正益	0	0	-
(3)その他特別利益	0	0	-
			-
6 特別損失	0	405,137	皆減
(1)固定資産売却損	0	0	-
(2)固定資産譲渡損	0	405,137	皆減
(3)過年度損益修正損	0	0	-
(4)減損損失	0	0	-
当期純利益	707,746,717	823,721,882	85.9
前期末未処分利益剰余金	3,461,987,709	3,975,961,305	87.1
利益剰余金処分額	0	0	-
当期末未処分利益剰余金	4,169,734,426	4,799,683,187	86.9

(注1) 長期前受金戻入、減価償却費、資産減耗費、消費税は、年間予算額の1/2である。

(注2) 消費税は期末一括税抜処理のため、本表は税込である。

当期末の財政状態は次のとおりで、左側は資産の状態を、右側はその財源を示したものです。

水道事業貸借対照表

(令和5年9月30日現在)

資産の部		負債・資本の部	
科 目	金 額 (円)	科 目	金 額 (円)
固定資産	58,698,280,824	固定負債	20,214,593,766
有形固定資産	57,234,219,116	企業債	18,738,199,364
土地	8,249,268,862	リース債務	47,548,248
建物	1,191,478,179	退職給付引当金	1,427,148,710
構築物	40,642,405,834	修繕引当金	1,697,444
機械及び装置	4,838,053,718	流動負債	1,543,965,439
車両運搬具	13,728,500	企業債	520,068,741
船舶	224,543	リース債務	13,077,150
工具器具及び備品	18,577,656	未払金	242,905,372
リース資産	54,358,832	前受金	316,996,110
建設仮勘定	1,184,598,788	賞与引当金	0
工事勘定	1,041,524,204	一時借入金	0
無形固定資産	1,062,375,423	その他流動負債	450,918,066
投資	401,686,285	繰延収益	12,470,642,938
投資有価証券	400,000,000	長期前受金	36,113,529,063
出資金	1,686,285	長期前受金収益化累計額	△ 23,642,886,125
長期貸付金	0	資本金	20,819,517,499
定期預金	0	自己資本金	20,819,517,499
流動資産	5,377,851,825	剰余金	9,027,413,007
現金預金	3,865,229,091	資本剰余金	3,385,747,581
未収金	960,425,678	利益剰余金	5,641,665,426
貯蔵品	59,710,099	減債積立金	0
前払金	492,486,957	建設改良積立金	617,331,000
短期貸付金	0	当期末未処分利益剰余金	4,169,734,426
前払費用	0	その他未処分利益剰余金変動額	854,600,000
その他流動資産	0	当年度未処理欠損金	0
計	64,076,132,649	計	64,076,132,649

(注1) 消費税は期末一括税抜処理のため、本表は税込である。

令和4年度水道事業の決算の状況

令和4年度末の給水人口は、48万3,446人で、前年度より22人(0.0%)増加しています。また、給水戸数は24万1,121戸で、前年度より1,415戸(0.6%)増加しました。年間の配水量は5,325万7,696立方メートルとなり、前年度より55万6,646立方メートル(1.0%)減少しました。

令和4年度の収入は、受託工事収益で増となりましたが、給水収益等の減により、前年度に比べて、2億2,033万円の減となりました。支出は、人件費等で減となりましたが、委託料等の増により、前年度に比べて、2億9,364万円の増となりました。

この結果、令和4年度の決算は、給水収益などの収益的収入総額101億9,310万円に対し、給水収益などをもって充てる経費である収益的支出総額は96億1,575万円で、差引5億7,735万円の純利益となりました。また、令和4年度末の累積黒字(未処分利益剰余金)は43億1,658万円となりました。

資本的収支においては、建設改良費、企業債償還金等の資本的支出は、42億56万円となりました。この財源として企業債、工事負担金等の資本的収入13億7,809万円で賄い、なお不足する額28億2,247万円は、損益勘定留保資金等で補てんしました。

令和5年度上半期 工業用水道事業の業務の状況

1 事業の概況

(1) 給水

区分	令和5年度上半期	令和4年度上半期	前年比
給水契約事業所数	52 所	51 所	102.0 %
給水事業所数	52 所	51 所	102.0 %
給水施設数	53 箇所	52 箇所	101.9 %
一日契約水量	17,127 m ³	16,983 m ³	100.8 %
配水量	1,980,743 m ³	1,936,807 m ³	102.3 %
一日最大配水量	(6月27日) 15,369 m ³	(6月21日) 12,835 m ³	119.7 %
一日最小配水量	(5月3日) 6,715 m ³	(4月17日) 6,844 m ³	98.1 %
一日平均配水量	10,824 m ³	10,584 m ³	102.3 %

9月末の給水契約事業所数と給水事業所数は、前年から1所増0所減の52箇所、給水施設数は、前年から1所増0所減の53箇所です。

一日契約水量は、前年同期に比べ 144 m³ 増の 17,127 m³です。

配水量については、前年同期に比べて、

一日最大配水量は、 19.7% (2,534 m³) 増の 15,369 m³で、

一日平均配水量は、 2.3% (240 m³) 増の 10,824 m³です。

2 経理の状況

当期の経営状況は、営業収益が1億5,828万円（給水収益）で、これに対する営業費用の1億7,386万円を差引くと1,558万円の営業損失となります。これに営業外収益（長期前受金戻入等）と営業外費用（支払利息等）を加減すると1,261万円の経常損失となり、当期は1,261万円の純損失となります。

（令和5年9月30日現在）

科目	令和5年度上半期	令和4年度上半期	前年比(%)
1 営業収益	158,284,765	155,379,241	101.9
(1)給水収益	158,284,765	155,379,241	101.9
(2)受託工事収益	0	0	-
(3)その他の営業収益	0	0	-
2 営業費用	173,864,461	145,649,413	119.4
(1)原水費	64,486,980	50,389,812	128.0
(2)浄水費	12,967,500	9,993,245	129.8
(3)配水費	59,391,594	48,975,435	121.3
(4)受託工事費	0	0	-
(5)業務費	67,924	4,515,566	1.5
(6)総係費	5,365,463	5,697,355	94.2
(7)減価償却費	28,371,500	21,004,500	135.1
(8)資産減耗費	3,213,500	5,073,500	63.3
(9)その他営業費用	0	0	-
営業利益	△15,579,696	9,729,828	-
3 営業外収益	6,182,275	6,683,263	92.5
(1)受取利息	42,891	47,179	90.9
(2)分担金	0	0	-
(3)長期前受金戻入	6,106,000	6,630,000	92.1
(4)他会計補助金	0	0	-
(5)雑収益	33,384	6,084	548.7
4 営業外費用	3,212,736	4,028,924	79.7
(1)支払利息等	1,712,736	1,528,924	112.0
(2)消費税	1,500,000	2,500,000	60.0
経常利益	△12,610,157	12,384,167	-
5 特別利益	0	0	-
(1)固定資産売却益	0	0	-
(2)過年度損益修正益	0	0	-
6 特別損失	0	0	-
(1)固定資産譲渡損	0	0	-
(2)過年度損益修正損	0	0	-
(3)退職給付引当金繰入額	0	0	-
(4)賞与引当金繰入額	0	0	-
(5)臨時損失	0	0	-
当期純利益	△12,610,157	12,384,167	-
前期末未処分利益剰余金	445,850,579	483,286,400	92.3
利益剰余金処分額	0	0	-
当期末未処分利益剰余金	433,240,422	495,670,567	87.4

（注1） 長期前受金戻入、減価償却費、資産減耗費、消費税は、年間予算額の1/2である。

（注2） 消費税は期末一括税抜処理のため、本表は税込である。

当期末の財政状態は次のとおりで、左側は資産の状態を、右側はその財源を示したものです。

工業用水道事業貸借対照表

(令和5年9月30日現在)

資産の部		負債資本の部	
科目	金額(円)	科目	金額(円)
固定資産	846,590,983	固定負債	429,732,555
有形固定資産	843,757,898	企業債	365,760,322
土地	48,605,573	退職給付引当金	63,972,233
建物	19,046,127	修繕引当金	0
構築物	449,328,719		
機械及び装置	258,682,155	流動負債	6,713,326
車両運搬具	17,625	企業債	5,114,656
工具器具及び備品	1,508,826	未払金	1,518,090
建設仮勘定	16,848,373	前受金	0
工事勘定	49,720,500	その他流動負債	80,580
無形固定資産	19,370		
投資	2,813,715	繰延収益	119,966,646
出資金	2,813,715	長期前受金	1,524,524,388
長期貸付金	0	長期前受金収益化累計額	△ 1,404,557,742
		資本金	1,869,338,468
流動資産	2,967,647,019	自己資本金	1,869,338,468
現金預金	2,914,637,327		
未収金	51,253,357	剰余金	1,388,487,007
貸倒引当金(未収金)	0	資本剰余金	522,646,585
有価証券	0	利益剰余金	865,840,422
貯蔵品	1,679,335	減債積立金	0
前払金	77,000	建設改良積立金	428,000,000
短期貸付金	0	当期末未処分利益剰余金	433,240,422
その他流動資産	0	その他未処分	
		利益剰余金変動額	4,600,000
計	3,814,238,002	計	3,814,238,002

(注1) 消費税は期末一括税抜処理のため、本表は税込である。

令和4年度工業用水道事業の決算の状況

令和4年度末の給水事業所数は、前年度から1所増の52所で、1日当たりの契約水量は前年度に比べ3,857立方メートル(18.4%)減少し、1万7,055立方メートルとなりました。また、年間の配水量は385万4,722立方メートルで、前年度に比べ18万7,567立方メートル(5.1%)増加しています。

令和4年度の収入は、給水収益の減等により、前年度に比べて、7,025万円(19.1%)の減となりました。支出は、負担金の増等により、前年度に比べて、1,067万円(3.8%)の増となりました。

この結果、令和4年度の決算は、給水収益などの収益的収入総額2億9,780万円に対し、給水収益などをもって充てる経費である収益的支出総額は2億8,864万円で、差引き916万円の純利益となりました。また、令和4年度末の累積黒字(未処分利益剰余金)は4億5,045万円となりました。

資本的収支においては、建設改良費や企業債償還金等の資本的支出は、1億6,553万円となりました。この財源として、企業債の資本的収入7,220万円で賄い、なお不足する額9,333万円は、損益勘定留保資金等で補てんしました。

令和5年度上半期 下水道事業の業務の状況

1 事業の概況

(1) 業務量

区 分	令和5年度上半期	令和4年度上半期	前年比
処理区域面積 (ha)			
西宮処理区	3,113.37	3,109.76	100.1%
武庫川下流処理区	1,164.77	1,164.11	100.1%
武庫川上流処理区	550.93	550.93	100.0%
計	4,829.07	4,824.80	100.1%
処理水量 (m ³)			
西宮処理区	30,379,280	29,837,890	101.8%
武庫川下流処理区	6,195,736	6,149,109	100.8%
武庫川上流処理区	1,029,189	864,497	119.1%
計	37,604,205	36,851,496	102.0%

注 武庫川下流、上流処理区の処理水量は、流域下水道への流入量とする。

(2) 建設

公共下水道整備費で施工している主な工事は、次のとおりです。

1. 公共下水道新設（合流貯留管整備その4）工事
2. 上田南ポンプ場スクリーンかす設備雨水自動除塵機外改築工事
3. 甲子園浜浄化センター電気棟高圧受変電設備改築工事

2 経理の状況

当期の経営状況は、営業収益が5億1,583万円(下水道使用料、雨水処理負担金等)で、これに対する営業費用の5億4,507万円を差引くと2億9,924万円の営業損失となります。これに営業外収益(他会計補助金、長期前受金戻入等)、営業外費用(支払利息等)を加減すると1億2,496万円の経常利益となり、当期は1億2,496万円の純利益となります。

(令和5年9月30日現在)

科 目	令和5年度上半期	令和4年度上半期	前年比(%)
1 営業収益	5,115,834,741	5,162,914,957	99.1
(1) 下水道使用料	2,844,789,379	2,859,410,154	99.5
(2) 雨水処理負担金	1,983,164,000	2,062,622,000	96.1
(3) 他会計負担金	266,704,000	221,058,000	120.6
(4) その他の営業収益	21,177,362	19,824,803	106.8
			-
2 営業費用	5,415,075,721	5,325,458,332	101.7
(1) 管渠費	80,537,233	49,930,416	161.3
(2) ポンプ場費	184,483,331	180,941,158	102.0
(3) 処理場費	1,118,391,731	1,062,416,643	105.3
(4) 流域下水道維持管理負担金	457,558,000	437,445,000	104.6
(5) 業務費	70,468,245	74,671,737	94.4
(6) 総係費	73,412,181	75,233,878	97.6
(7) 減価償却費	3,371,580,000	3,364,512,000	100.2
(8) 資産減耗費	58,645,000	80,307,500	73.0
			-
営業利益	△299,240,980	△162,543,375	-
			-
3 営業外収益	1,947,493,892	1,919,568,218	101.5
(1) 受取利息	764	739	103.4
(2) 国庫補助金	0	0	-
(3) 他会計補助金	415,653,000	428,959,000	96.9
(4) 長期前受金戻入	1,465,103,500	1,465,518,000	100.0
(5) 雑収益	66,736,628	25,090,479	266.0
			-
4 営業外費用	403,284,005	461,199,672	87.4
(1) 支払利息等	329,786,505	370,543,672	89.0
(2) 消費税	25,000,000	40,000,000	62.5
(3) 雑支出	0	0	-
(4) 長期前払消費税額償却	48,497,500	50,656,000	95.7
			-
経常利益	1,244,968,907	1,295,825,171	96.1
			-
5 特別利益	0	0	-
(1) 固定資産売却益	0	0	-
(2) 過年度損益修正益	0	0	-
(3) その他特別利益	0	0	-
			-
6 特別損失	0	0	-
(1) 固定資産譲渡損	0	0	-
(2) 過年度損益修正損	0	0	-
(3) 退職給付費用引当金繰入額	0	0	-
			-
当期純利益	1,244,968,907	1,295,825,171	96.1
前期末未処分利益剰余金	1,985,977,138	2,242,202,265	88.6
利益剰余金処分額	0	0	-
当期末未処分利益剰余金	3,230,946,045	3,538,027,436	91.3

(注1) 長期前受金戻入、減価償却費、資産減耗費、消費税、長期前払消費税額償却は年間予算額の1/2である。

(注2) 消費税は期末一括税抜処理のため、本表は税込である。

当期末の財政状態は次のとおりで、左側は資産の状態を、右側はその財源を示したものです。

下水道事業貸借対照表

(令和5年9月30日現在)

資産の部		負債・資本の部	
科 目	金 額 (円)	科 目	金 額 (円)
固定資産	183,329,130,154	固定負債	50,538,791,565
有形固定資産	177,822,874,736	企業債	50,333,925,458
土地	32,347,586,477	退職給付引当金	163,107,199
建物	3,546,330,191	修繕引当金	41,758,908
構築物	110,127,006,136		
機械及び装置	24,398,875,214	流動負債	2,847,270,786
車両運搬具	4,695,920	企業債	2,022,968,449
工具器具及び備品	8,112,430	未払金	819,272,160
建設仮勘定	6,187,719,560	前受金	1,345,000
工事勘定	1,202,548,808	賞与引当金	0
無形固定資産	3,634,651,683	一時借入金	0
投資	1,871,603,735	その他流動負債	3,685,177
長期前払消費税	1,497,727,151		
出資金	5,089,500	繰延収益	66,184,635,220
長期貸付金	0	長期前受金	105,982,345,395
基金	368,787,084	長期前受金収益化累計額	△ 39,797,710,175
		資本金	41,170,560,076
流動資産	3,280,684,901	自己資本金	41,170,560,076
現金預金	1,493,979,809		
未収金	1,102,532,581	剰余金	25,868,557,408
有価証券	0	資本剰余金	22,253,758,400
前払金	684,172,511	利益剰余金	3,614,799,008
短期貸付金	0	当期末未処分利益	
前払費用	0	剰余金	3,230,946,045
その他流動資産	0	その他未処分	
		利益剰余金変動額	383,852,963
計	186,609,815,055	計	186,609,815,055

(注1) 消費税は期末一括税抜処理のため、本表は税込である。

令和4年度下水道事業の決算の状況

令和4年度末の処理区域内人口は、48万3,286人で、前年度より29人（0.01%）増加しています。また、処理区域内戸数は23万9,736戸で、前年度より1,399戸（0.6%）増加しました。

年間の処理水量は7,024万3,184立方メートルとなり、前年度より360万7,674立方メートル（4.9%）減少しました。

令和4年度の収入は下水道使用料等で増となりましたが、雨水処理負担金等の減により、前年度に比べて2億1,015万円の減となりました。支出は動力費等で増となりましたが、資産減耗費等の減により、前年度に比べて、1億1,059万円の減となりました。

この結果、令和4年度の決算は下水道使用料などの収益的収入総額113億4,754万円に対し、下水道使用料収入、雨水処理負担金などをもって充てる経費である収益的支出総額は112億1,991万円で、差引き1億2,763万円の純利益となりました。また、令和4年度末の累積黒字（未処分利益剰余金）は23億6,983万円となりました。

資本的収支においては、建設改良費、企業債償還金等の資本的支出が100億2,616万円で、この財源として企業債、国庫補助金、一般会計からの補助金等の資本的収入54億4,304万円を充当し、なお不足する額45億8,312万円は損益勘定留保資金等で補てんしました。